

まなびあい

第4号 令和4年4月21日（木）三芳小学校CS事務局

令和4年3月17日（木）、三芳小学校会議室にて、第4回学校運営協議会を開催しました。

第4回協議会では、以下の内容について協議を行いました。

協議内容

- (1) 3学期の教育活動について
- (2) 学校評価について
- (3) その他

まん延防止等重点措置期間の中、感染対策を講じ、短時間での開催となりました。学校より協議内容についてご報告し、協議のうえ、委員の皆様にご承認いただきました。

第4回協議会では、協議事項の他、委員の皆様から令和3年度についての学校関係者評価及び、1年間の活動を通してのご意見・ご感想をいただきました。

令和3年度から始まったコミュニティスクール、そして学校運営協議会。会議の中で、「学校運営協議会を、私たちを上手く生かしてほしい」という有難いお言葉をいただきました。次年度も、学校・保護者・地域が一体となって協力し合い、子供たちのためにより良い教育を実現する…未来への思いを、改めて確認した会議となりました。

次の学校運営協議会は5月13日（金）に開催を予定しています。令和4年度第1回目の学校運営協議会となります。

3月21日、まん延防止等重点措置は解除されました。しかし依然として新型コロナウイルスの影響は色濃く、元通りの生活ができる状態にはなっていません。学校での活動にも様々な制約がありますが、今後もしっかりと対策を行い、教育活動を進めてまいります。

令和4年度も、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。



◀ 学校の梅の花が美しく咲く時期の会議となりました。



▲ モニターを設置し、会議にもICTを取り入れています。



▲ 委員の方々に、学校関係者評価をご記入いただきました。



協議（1）3学期の教育活動について

3学期に実施した校外学習や行事について、事務局より報告・説明しました。

協議内容

● 学校より（概要）

- ・入学説明会、6年生を送る会、授業参観・懇談会、4年・6年社会科見学、2年遠足について、スライドや動画を用いて報告した。
- ・リモートを活用した学習や保護者へ向けた動画配信について説明した。

● ご意見・ご質問

● 学校生活について

- ・昨年度は新型コロナウイルス感染症が流行し始め、行事等は中止となってしまって子供の学校での様子を知ることが叶わなかった。今年度は学校行事や校外学習を実施していただき、またリモート等で学校生活の様子を見ることができて、学校の対応も進化していると感じた。

● 学校閉鎖について

-  学校閉鎖はどのような基準で行うのか。

-   明確な基準は無い。今回の学校閉鎖については、集団での学習を続けると更なる感染拡大の恐れがあったため、関係機関と相談のうえ閉鎖とした。

● リモートを活用した学習について

-  教員が作成した動画について、思っていたよりもユーモラスな雰囲気があり、面白かった。教員側としては、リモート学習についてどう考えているのか。

-   GIGAスクール構想が始まってからの様々な活動や研修を経て、教員はリモートを活用することに慣れてきている。感染不安等で登校することができない児童とのつながりを持ち続けたい、保護者の方に子供の学校での様子を見てもらいたいという思いがあり、教員からもリモート学習や動画配信を行いたいとの声が上がった。



協議（２）学校評価について

令和３年度第２回学校評価の成果と課題について、事務局より説明しました。

協議内容

● 学校より(概要)

- ・保護者及び職員にアンケートを取り、学校評価を実施した。
- ・成果（９０％以上が良い評価であるもの）として、児童が楽しく学校生活を送ることができていること、またホームページや動画配信を活用した情報提供、ICTの活用などが挙げられた。
- ・課題（良評価が９０％に満たないもの）として、あいさつや言葉遣い、学習に対する理解、家庭学習や生活習慣等が挙げられた。

● ご意見・ご質問

● 保護者アンケートの評価について

- ・学校生活や学校の取り組みに対しては評価が高く、家庭生活に課題があるとしている傾向がある。これは保護者意識の高まりであると考えられる。新型コロナウイルス感染症の感性拡大等もあり、今年度の環境は保護者にとって悩みが多いものだったのではないかと考えられる。その中でこのような評価がされたということは、学校の取り組みが認められたということだと思える。

● 時間の管理について

- 教職員の評価では、時間管理に課題があるとされている。チャイムを活用すべきとの問題提起にはどう対応するのか。

- ● チャイムを全く活用していないわけではなく、朝の始業時、下校時には鳴らしている。三芳小学校では時間管理を重視し、令和４年度生徒指導の重点目標としている。
- ● ノーチャイムを徹底するために、校内の時計がしっかりと揃っている必要がある。令和４年度より、電波時計の整備を検討している。
- ● 日課表を変更することも検討したが、様々な意見があり、最終的に変更無しとなった。

- ● 児童が外に出て遊ぶ時間は設けているか。また、その時間もノーチャイム制を取っているのか。

- ● ● 感染対策のため、児童を２つのグループに分けて外遊びを行っている。令和３年度は音楽を流す対応を行ったが、令和４年度はチャイムを鳴らすことを検討している。しかし、チャイムが鳴らないと教室に帰らないというようなことにはならないようにしようと呼びかけている。



(3) その他

学校運営協議会委員の皆様は令和3年度三芳小学校学校関係者評価をご記入いただき、1年間の活動についてご意見・ご感想を頂きました。

ご意見・ご感想

- ・各市町村で導入が進められているコミュニティスクール、学校運営協議会が三芳町でも始まり、この1年間三芳小学校でも様々な取り組みが行われてきた。学校運営協議会をどう生かしていただくか、他の委員の方も皆そういう気持ちで参加していると思う。色々な形で生かしていただくことを期待している。
- ・自分自身の反省点として、三芳小学校の教育活動に資する発言ができたかを考えている。三芳町にはお世話になっているので、今後も教育活動に資する発言をしていきたい。
- ・三芳小学校の学校運営協議会委員は男性が多い。今後は女性の委員が増えると、更に様々な意見が取り入れられて良いのではないかな。
- ・新型コロナウイルス感染症の影響による自粛生活で、子供たちには沢山の我慢をさせてきた。令和3年度は少しずつ動けるようになってきたが、まだまだ元通りにはならない。その中で、子供たちは段々と状況を理解し、できることとできないことの区別が付くようになってきている。子供の成長をしみじみと感じた。地域の大人が集まって子供のことを真剣に考える学校運営協議会という制度は面白いと思う。
- ・よく頑張った。色々な活動を実施していただけてありがたかった。
- ・新型コロナウイルス感染症の影響によって学校行事が相次いで中止となり、子供と触れ合う時間が無くなってしまってもどかしい思いをしている。運動会や卒業式など、子供たちの喜ぶ姿や、先輩後輩の触れ合い等を見ることで我々も力を貰うことができる。これから自分たちも教育活動の役に立てることを期待している。
- ・令和3年度は先生方が非常に頑張ったと思う。よくやったとはいえないかもしれないが、これ以上やれとは中々言えないほどよく頑張った。PTAや地域は賛同してくれるのだろうかと思うこともあったが、今の状況ではこれ以上はできないと思う。令和3年度の活動を糧に、今後は我々も、もっと言えば保護者も、より学校運営に参画し、学校行事を実施していきたい。

